

神戸市公共施設等総合管理計画 第1期計画（2016～2025年度）の主な取組実績

1. 公共建築物

（1）概要

		主な施設	2016年度当初時点		2025年度末時点	
			床面積	構成比	床面積	構成比
行政財産	公用財産	庁舎等	36万㎡	4.3%	35万㎡	4.3%
	公共用財産	学校園	180万㎡	21.6%	183万㎡	22.4%
		市営住宅	319万㎡	38.2%	303万㎡	37.0%
		市民福祉施設	208万㎡	24.9%	206万㎡	25.2%
		企業用財産	37万㎡	4.4%	37万㎡	4.5%
普通財産		貸付財産等	56万㎡	6.7%	55万㎡	6.7%
合 計			836万㎡	100.0%	819万㎡	100.0%

（2）主な取組実績

○日常管理

- ・庁舎等一般施設の保全パトロール（2017年度～）・安全対策補修（2020年度～）
- ・包括施設管理の導入
学校園（2021年度～）、保育所・児童館・地域交流センター（2026年度～）

○保全整備

- ・公共施設等適正管理推進事業債を活用した施設の長寿命化・老朽化対策（発行総額 511 億円）
- ・ESCO 事業による施設の省エネルギー化の推進（公園灯、学校園 など）

○資産管理

- ・行政機能の維持・向上に必要な整備を進めながら、施設総量を最適化
庁舎等一般施設の延床面積 △4%（2011年度比）
- ・市営住宅マネジメント計画に基づく管理戸数の適正化（2025年度末時点 44,474 戸）

○既存ストックの有効活用

- ・遊休土地・建物の転活用による地域・社会課題への対応
旧湊山小学校：水族館、学童保育等の複合施設 旧北野小学校：飲食、交流機能等の複合施設
旧本山神岡住宅：交流型社会人寮等 旧魚崎新堀住宅：障がい者向けグループホーム など

○災害対策

- ・「外部給電・神戸モデル」事業の開始（2019年度～）
- ・防災拠点となる公共施設等の耐震化率 99.9%（2026年4月時点）

○民間活力導入・広域連携

- ・神戸空港コンセッション（2018年度～）、
PFI 事業による学校給食センター整備・運営（2022年度～） など
- ・新長田合同庁舎の整備（2019年度）、
芦屋市との可燃ごみの広域処理（2030年度以降開始）

2. インフラ施設

(1) 概要

		2016年度当初時点	2025年度末時点
道路	道路延長（国道（指定区間外）、県道、市道）	5,976km	6,003km
	橋梁	2,289か所	2,302か所
	トンネル	33か所	34か所
公園	都市公園	1,651か所	1,703か所
河川	河川延長（二級河川（一部）、準用河川、普通河川）	458km	420km
港湾	係留施設（大型船けい船岸）	43km	43km
海岸保全施設	防潮施設	58km	61km
空港	滑走路	2,500m × 60m	2,500m × 60m
水道	管路延長	5,149km	5,263km
下水道	管渠延長（汚水・雨水）	4,930km	4,970km
地下鉄	営業キロ	30.6km	38.1km

(2) 主な取組実績

○道路機能の強化

- ・ 橋梁補修マネジメントの導入（2008 年度～）
- ・ 無電柱化の推進 約 126km（2026 年 3 月時点）

○津波・高潮対策

- ・ 1000 年に一度の津波対策（防潮堤の嵩上げ等）完了（2022 年度）
- ・ 防潮鉄扉閉の遠隔操作化完了（2024 年度）

○上水道の災害・耐震対策

- ・ 大容量送水管整備完成・運用（2015 年度～）
- ・ 基幹管路における耐震適合率 77.2%、配水池の耐震化率 83.9%（2025 年度末時点）

○下水道の災害・耐震対策

- ・ 下水道ネットワークシステムによる処理場代替機能の確保（2011 年度～）
- ・ 重要施設に接続する下水道管路の耐震化率 40%（2025 年度末時点）

○地下鉄の利便性・安全性向上

- ・ 北神線の市営化（2020 年度）
- ・ 西神・山手線、北神線の全駅にホームドア設置完了（2023 年度）